



Yonago East Weekly

●創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
●例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／米子全日空ホテル 米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
●会長／岩崎 浩 ●幹事／上森英史 ●会報／多林美智子

会員数 101 名 (正会員 100名 名誉会員 1名)

ビクター メーカー

荒川(圭)君、荒川(雄)君、大道君、池口君、木美君、松浦君、宮永君、永島(正)君、野坂(裕)君、小椋(理)君、岡君、杉原(弘)君、杉原(秀)君(10/6米子中央RC) 小土井君(10/6青少年交換委員会事前会議 ガバナー事務所) 楠君(10/7東京城北RC) 西村(正)君(10/7福井あじさいRC)

今週のお祝い

出席100%祝：3年 大道由子君 21年 西村正男君 42年 種田 進君

スマイルBOX 本人誕生祝：杉原(弘)君 夫人誕生祝：細田君 結婚記念日祝：小椋(賢)君 創立記念日祝：中村君、新納君、岡君、田淵君 10月1日付で、博愛病院院長を退任、同愛会理事職に専念することになりました。「ひつだ」新院長共々よろしくお祈り致します。：石部君 5RC親睦ゴルフコンペ、米子東ゴルフ大会同好会の部優勝、グリーンパーク大山9月月例会も先月に続き2ヶ月連続優勝させて頂き、有り難うございました。引きご指導の程、よろしくお祈り致します。：黒見君

会長挨拶

皆さんこんにちは。

9月28日阿南南RCのメンバーをお招きして大山ロイヤルホテルで観月例会を無事終了することができました。親睦委員会の皆さんには大変お世話になりました。畠山会長はじめ阿南南RCの皆様は会員の半数近い20名でお越しとなり和気あいあいと楽しい例会となりました。

私も昨年の阿南南RC40周年に参加したのをはじめ野球部等でも何回か訪問させていただきました。その折には手厚い歓迎を頂きました。今回はおもてなしをする側なので満足して帰っていただけたのかなと心配していましたが、バスで御見送りした時みなさん満面の笑顔でしたのでほっとしました。観月例会はじめ翌日のゴルフおよび石見銀山観光と米子東のメンバーには大変お世話になりました。ありがとうございました。

阿南南とのお付き合いは2008年杉原会長年度ですが三井別館で調印式を行ってから今年で8年目になります。隔年に相互訪問することになっていますが、それ以外に野球部でお邪魔したりゴルフでお邪魔したりまた個人的に阿南南のメンバーと交流したりと年々交流が深まっております。来年はこちらが阿南に行く番です。阿波踊りの桟敷席を準備しますから畠山会長はおっしゃっていらっしゃいます。阿南南に負けない人数で行きたいと思っておりますので

よろしくお願いします。

さて本日、秦野一憲元会員の御別れの会が午後行われます。会員の皆さんも行かれる方がいらっしゃると思いますが秦野会員は1979年入会され2010年まで31年間在籍されました。米子東クラブを退会された経緯は私は存じませんが、在籍中は幹事をはじめいろいろな要職についてロータリー活動をされておられました。ロータリー活動での私との接点はあまりないのですが、2000年吉岡会長時、新世代活動委員会の委員長(リーダー)をされ、私はその時サブリーダーをさせていただきました。その時、秦野さんの発案で中学生の作文コンテストが始まり現在に至っております。当時は中学生1年から3年エリアは鳥取県西部でした。1800通を超える応募があり審査に長時間かかった記憶があります。

自分たちが住んでる町を今の中学生はどんなふうにしたいと思っているか青少年活動を行うに当たり知るきっかけになればいいね。中学生が大人になったときその夢が実現できればいいね。とおっしゃっていたように記憶しております。1回目に受賞した生徒は、中学3年生であれば30才ぐらいでしょうか。夢が実現しているといいですね。

秦野元会員のご冥福をお祈りして会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



Rotary Serving Humanity

幹事報告

1. 大阪そねざきRCバナー交換(楠 君)
2. 9/28観月夜間例会 会員40名 ご夫人9名
阿南南RC 20名
3. 9/29 阿南南RCとの交流ゴルフコンペ
会員19名 阿南南RC 16名
4. 10/11 地区補助金事業打合せ
5. 10/26休会(定款第6条)
6. 10/16 大山秋の一斉清掃のご案内 現在13名
7. 11/12鳥取県インターアクト指導者講習会のご案内
(伯耆しあわせの郷) 倉吉東RCより
8. 本日理事会中止(台風のため)
9. 例会変更のお知らせ
米子RC 10/14(金) 休会 ビジター受付なし
倉吉RC 10/11(火) 夜間例会 事務局にて あり

<プログラム>

米子市議会議長放談



尾沢三夫 会員
(米子市議会議長)

私は、ロータリクラブに40歳で入りました。現在在籍31年。昭和60年に入りました。井上会長の翌年に会長をいたしました。チャレンジ100を引き継ぎました。そして、例会出席100%を目標に掲げました。100%出席例会は、1〜2回は達成しましたが、メンバー100名は達成できませんでした。私は61歳で市議会議員になりました。7代目の議長です。この度9月議会をやっとこなしました。

今の米子市は、一番の問題は医大の問題、湊山の問題となっております。もう一つは、米子駅の南北通路の問題となっております。これらに対して市民の方から湧き上がる声が出てこない。現在私のところに、17000弱の市民の署名が届いております。米子市は他市に比べて恵まれています。医療のまちが象徴です。医大から湊山球場を利用したいという要望が出ましたが、後に要望書が取り下げられました。

米子市は湊山周辺の史跡認定を目指していますが、道半ばで現職の市長は来春に退かれます。

米子市は15万人足らずのまちですが、4つの大きな医療施設があります。全国でもめずらしいことです。米子市は、医療城下町でいいと思います。市民の皆様の声がない場合は、市長の考えが大きくまちの方向性を決めることでしょう。

私の職業



内田良一 会員
(株)ウチダレック 代表取締役社長)

私ども不動産業は、平成元年のバブルのときのよう、銀行融資が50兆円だったのがアベノミクスでマイナス金利政策もあり、約80兆円もの不動産融資が行われています。大手だけで10兆円以上の借入れをしています。マイナス金利政策の方向性が変われば、いつか来た道という感じでバブル崩壊の可能性があるのではないのでしょうか。東京オリンピックで大変湧いていました湾岸地域の高層マンションも値下がりしています。中国人を含む外国人が買っていましたが、売りにまわっています。地方には影響は少ないかもしれませんが、実需を重視して仕事に取り組んでいくことが大切だと思います。

平成14年2月から、日本を美しくする会、鳥取掃除に学ぶ会を続けております。会社の概要は、「株式会社ウチダレック」です。昭和28年6月生まれの63歳。現在、妻と二人暮らし、趣味はゴルフ。掃除が人生の一部となっております。

人口が減っていきますが、鳥取県は2040年に44万1千人、米子市は2040年には12万強となります。人の数が減っていくことは、ビジネスは縮小していきます。

しかし、そこに人が住んでいる限りビジネスのチャンスはあります。ウチダレックが他社と違う点は、PLとバランスシートで証明しています。私どもの会社では、税引き後の利益をもとに一人あたりの利益を指標に事業を行っております。また、スモールマーケット戦略をとっています。凡事継続をこころがけています。環境整備で社風をつくることによる人づくりを行っております。

後始末より、前始末を重視しています。

次回プログラム

10/12 「ロータリーの友」紹介

「私の職業」 松村幸男 君

10/19 「米山記念奨学会」「R財団委員会」